

## VII 教育課程・卒業要件

### 1. 専攻について

教育学部教育学科には、「初等幼児教育専攻」と「英語教育専攻」があり、1年前期終了時に、将来の進路に合わせて選択します。選択後の専攻の変更はできません。

### 2. 教育課程の編成

本学では、「教養科目」と「専門科目」によって教育課程を編成しています。

教養科目	リベラルアーツ	豊かな感性や情報活用能力、コミュニケーション能力をはじめとする幅広い教養を修得する科目群
	文系 DX	DX 活用の基礎となるデータサイエンスや知的財産に関する基礎的素養を修得する科目群
専門科目	学科目	教育者・保育者としての人間の資質と高度な専門的知識を修得する科目群
	子ども学	子どもの成長と発達連続性を理解し、実践を通して子どもと関わる資質を修得する科目群
	グローバル学	広い視野をもって課題解決に取り組む力を修得する科目群
	DXによる地域課題解決	地域の特色や課題を把握・発見し、DXを用いて課題解決する力を修得する科目群
	教育実習	乳幼児、児童、生徒と関わる中で課題を見出し、実践する意欲と教育者・保育者としての資質を修得する科目群
	保育実習	
	実践演習	
ゼミナール	学問的体系に基づく専門的知識、論理的思考力と分析力を修得する科目群	

#### (1) 必修科目と選択科目

それぞれの科目は、必修科目又は選択科目に区別されます。

卒業要件における必修科目は卒業するために必ず修得しなければならない科目です。選択科目は自分の目標や興味・関心に応じて学ぶことのできる科目です。ただし卒業要件における選択科目であっても、免許・資格を取得するためには必ず修得しなければならない科目が多数あるので注意が必要です。

また、各免許・資格の取得にも必修科目又は選択科目がありますので、このガイドをよく読んで、取りこぼしの無いよう目的にあった無理のない履修計画を立てておくことが大切です。

#### (2) 教育課程表

授業科目、単位数、必修・選択の別、各科目が属する科目群、担当教員は、次の表「教育課程及び担当教員」のとおりです。

教育学部教育学科		単位数	形態	卒業要件		開講期及び時間数												資格等取得要件 【●必修○選択】					担当教員
科目区分	授業科目の名称			必修	選択	1年		2年		3年		4年		保育士	幼稚園	小学校	中学校	高等学校	特別支援	S P A R C			
						前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期										
教養科目	日本国憲法	2	講	2	2	2	2												香川				
	心理学	2	講	2	2	2	2												田邊				
	哲学	2	講	2	2	2	2												岡村				
	文学	2	講	2	2			2	2										森野				
	郷土史	2	講	2	2		2	2											河合				
	情報処理	2	演	*1	2	2	2						○	○	○	○			成富				
	データ科学とプログラミング	2	講	2	2						2	2							南野・長				
	暮らしのなかの科学	2	講	2	2					2	2								開地・山田				
	日本語コミュニケーション	2	演	2	2	2	2												上田				
	英語コミュニケーションⅠ	2	演	2	2	2	2						○	●	●	●	●		檜垣				
	英語コミュニケーションⅡ	2	演	2	2		2	2					○						中垣				
	音楽概論	2	講	2	2	2	2						○						河北				
	美術概論	2	講	2	2	2	2						○						武田				
	大学教育基礎演習	2	演	2	2	2	4												佐藤他				
	地域理解	2	講	2	2	2	2												福屋他				
	体育<実技>	1	技	1	1	1	2						●	●	●	●	●		原井				
	体育<講義>	1	講	1	1	1	1						●	●	●	●	●		原井				
	データ科学のための基礎数学入門	2	講	2	2	2	2												関口				
	データ科学のための基礎数学	2	講	2	2		2	2											柳原【連携】				
	データ科学と社会Ⅰ	1	講	*2	1	*2	1	1					○	○	○	○			木下【連携】				
	データ科学と社会Ⅱ	1	講	*2	1	*2	1	1					○	○	○	○			森・木下【連携】				
	統計学概論	2	講	2	2			2	2										杉野【連携】				
	人工知能概論	2	講	2	2				2	2									栗原【連携】				
	知的財産入門	1	講	1	1	1	1												陳内【連携】				
	専門科目	教育原論	2	講	2	2	2	2					●	●	●	●	●			川野			
		教職概論	2	講	2	2			2	2				●	●	●	●			佐々木(司)			
教育制度論		2	講	2	2						2	2		●	●	●	●		川野				
教育心理学		2	講	2	2		2	2						●	●	●	●		大田・田邊				
特別支援教育概論		1	講	1	1	1	1						●	●	●	●	●		河村				
教育課程論		2	講	2	2			2	2				●	●	●	●	●		松村				
道徳教育の指導法		2	講	2	2		2	2						●	●	○			川野				
総合的な学習の時間の指導法		1	講	1	1		1	1						●	●	●	●		藤上【集中】				
特別活動の指導法		2	講	2	2						2	2		○	●	●	●		森				
教育方法論		2	講	2	2		2	2						●	●	●	●		森				
ICTを活用した教育の理論と方法		2	演	2	2		2	2					●	●	●	●			南野・長				
生徒・進路指導論		2	講	2	2						2	2			●	●	●	●	森				
教育相談		2	講	2	2								2	2	●	●	●	●	森				
国語(書写を含む)		2	講	2			2	2							●				上田				
社会		2	講	2						2	2				○				川野				
算数		2	講	2			2	2							○				中村				
理科		2	講	2				2	2										開地				
生活		2	講	2			2	2						○	○				岡崎				
初等音楽		2	演	2			2	2						○					坂本・本廣・竹田				
図画工作		2	演	2			2	2						○					武田				
家庭		2	講	2						2	2				○				森永				
初等体育		2	演	2			2	2						○					船場				
初等英語		2	講	2	2									○					中垣				
国語科教育法		2	講	2			2	2						●					岸本				
社会科教育法		2	講	2							2	2		●					浦田・河合				
算数科教育法		2	講	2			2	2						●					中村				
理科教育法		2	講	2						2	2			●					開地				
生活科教育法		2	講	2			2	2						●					岡崎				
音楽科教育法		2	講	2				2	2					●					竹田				
図画工作科教育法		2	講	2						2	2			●					小野(素)				
家庭科教育法		2	講	2						2	2			●					西【集中】				
体育科教育法		2	講	2				2	2					●					船場				
英語科教育法(小・中)		2	講	2	2		2	2						●	●	○			中垣・パーキン・二五				
英語学概論		2	講		2		2	2							●	●			西田【集中】				
英語史		2	講		2					2	2				○	○			松浦【集中】				
英文法演習		2	演		2			2	2						○	○			高橋				
英語音声学		2	講	2	2		2	2						○	○	○			尊田				
第二言語習得論		2	講	2	2		2	2						○	○	○			檜垣・二五				
英語文学概論		2	講		2			2	2						●	●			藤本				
Creative English I		2	演	2	2		2	2						○	●	●			パーキン				
Creative English II		2	演		2			2	2						○	○			パーキン				
Applied English I		2	演		2			2	2						○	○			パーキン				
Applied English II	2	演		2					2	2				○	○			パーキン					
Basic English Expression	2	演		2		2	2							○	○			二五					
Intermediate English Expression	2	演		2			2	2						○	○			二五					
Upper-Intermediate English Expression	2	演		2					2	2				○	○			パーキン					
Advanced English Expression	2	演		2						2	2			○	○			パーキン					
異文化理解	2	講	2	2			2	2					○	●	●			福屋					
英語科教育法Ⅰ	2	講		2			2	2						●	●			二五					
英語科教育法Ⅱ	2	講		2					2	2				●	●			中垣					
英語科教育法Ⅲ	2	講		2						2	2			●	○			中垣					
保育内容の理解と方法・健康Ⅰ	1	演		1			1	2				●	●					船場					





### 3. 履修方法

選択した専攻で開設されている科目の履修を原則とします。ただし、1年間の履修科目の登録の上限（原則 54 単位）を越えない範囲であれば、専攻以外に設定されている科目を履修することで他の専攻の免許取得も可能です。この場合、通算 50 単位までは、卒業単位として認めます。

### 4. 進級要件

2年次から3年次への進級には、以下の全ての要件を満たす必要があります。

- ・原則として入学してからの取得単位数が 62 単位以上であること。
- ・原則として入学してからの通算 GPA が 1.30 以上であること。

### 5. 卒業要件

卒業資格を得るには、所定の修業年限（4年）を終え、必修科目及び次の表に示す各科目群についてそれぞれ最低修得単位数を修得する必要があります。

卒業に必要な最低修得単位数

科目群		最低修得単位数
教養科目	リベラルアーツ	以下①及び②を含む 20 単位 ① 「大学教育基礎演習」
	文系 DX	② 「情報処理」1 科目又は「データ科学と社会 I」、「データ科学と社会 II」の 2 科目
専門科目	学科目	「教育原論」、「教育制度論」、「特別支援教育概論」、「教育課程論」、「ICT を活用した教育の理論と方法」、「教育相談」を含む 65 単位
	子ども学	以下①及び②を含む 7 単位 ① 「子ども表現実践演習」
	グローバル学	② 「子ども実地研究 I」、「子ども実地研究 II」の 2 科目又は「地域課題解決演習 (PBL) I」、「地域課題解決演習 (PBL) II」の 2 科目
	DX による地域課題解決	
	教育実習	
	保育実習	
	実践演習	
	ゼミナール	「卒業研究」4 単位
修得単位数の合計		124 単位

※これらの卒業要件単位数に含めることのできる遠隔授業科目の単位数の上限は 60 単位です。遠隔授業科目を 61 単位以上修得している場合、超過分は卒業要件単位数に含まれませんので、履修計画を立てる際には注意してください。遠隔授業科目は講義概要（シラバス）の「授業科目の取扱い」で確認できます。また、単位互換制度や入学前既修得単位認定制度により他大学等で修得した授業科目の単位を本学で修得したとみなした場合において、当該科目が遠隔授業科目であれば、その単位も上限に含まれることとなりますのでご注意ください。

### 6. 学位

卒業を認定した者には、本学の学位規程に基づき学士（教育学）の学位が授与されます。